

2016. 5. 13 第54号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
<http://www.kunikusa.or.jp/>

題字 升味 美佐子様



平成28年度 あと会グループ 入社式



平成28年4月1日(金)、でじま・くにくさ6階会議室にてあと会グループの入社式が執り行われました。今年度はグループ全体で24名の新しい仲間を迎えることができました。入社社員の代表挨拶では「チャレンジ精神をもちご利用者、ご家族が笑顔となるようなことは何かを常に考えながら仕事に励んでいきたい」と決意も新たに力強く宣言し、求人担当としてとても心強く感じました。これから、一つひとつの経験を積み重ね、一人前の社会人となる姿が楽しみです。どうか皆様の暖かいご支援をお願い致します。



お花見日和 でじま・くにくさ

比治山公園お花見ドライブ

デイサービスセンターでじま・くにくさでは、4月2日から4月7日にかけて比治山公園にお花見に行ってきました。広島市内で花見の名所といえば比治山公園で、人気の高いお花見スポットとなっています。ソメイヨシノを含め、



山全体に1300本の桜の木があり、見る人を圧倒するような美しさでした。そこでは広島市内や瀬戸内海を一望できる場所があり、桜をバックに記念撮影をしました。天候にも恵まれ、ご利用者の笑顔も華やかでした。

（介護主任 久保崎 卓）

でじま エリア

平成28年度 新人職員紹介

1日の流れを掴み、利用者一人一人の状態を把握し、その方に合った関わり方が出来るようになりたいです。また、今まで学んできた事を發揮し、さらに介護技術を磨いていきたいです。



介護つき有料老人ホーム
でじま・くにくさ
西海 沙也香
広島国際大学
医療福祉学部

はじめまして。4月からあと会で一緒に働かせて頂きます。1日でも早く職場に慣れ、ご利用者に安心して生活して頂けるよう支援していきたいと思っております。



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
山崎 遥
広島国際大学
医療福祉学部

1日も早く仕事に慣れ、介護に必要な知識・技術を身に付けると共に笑顔を忘れず、利用者様に信頼される介護職員になりたいと思います。



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
橋原 恭子
IGL医療福祉
専門学校

これから、どんな事でも学んでいき一日でも早く業務の流れを掴んでいきたいです。またハードルを少しずつ高くし、向上し続けられるようにしたいです。



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
下原 圭太
広島国際大学
医療福祉学部

ご利用者様一人ひとりとしっかりと関わり、生活スタイルや個人のペースを把握していきたいです。いつでも笑顔忘れず、何でも受け止められる職員・人間になれるよう成長していきたいです。



介護つき有料老人ホーム
でじま・くにくさ
浅枝 美希
広島国際大学
医療福祉学部

1日も早く現場に馴染み、ご利用者の生活を「やすらぎ」、「喜び」、「豊かさ」で満たせられるように頑張ります。よろしくお願ひ致します。



介護つき有料老人ホーム
でじま・くにくさ
三宅 恵子
IGL医療福祉
専門学校

「初心の気持ち」「笑顔を絶やさない」「周りの人をハッピーに！」を心掛け、日々努力を続け、素敵な職員になりたいです。



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
滝口 美紀
広島国際大学
医療福祉学部

業務を早く覚え、利用者様と毎日笑顔で有意義な時間を過ごせるよう、目標を高く持ち、レベルアップしていきたいと思っております。



特別養護老人ホーム
でじま・くにくさ
早川 恵理

ただ仕事をこなしていくという考えを持つのではなく、常に向上心を持ち、よりよいサービスとは何かを追い求めていきたいと考えています。



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
長田 洋介
広島国際大学
医療福祉学部

ふかわ エリア

ご利用者の方に安全に楽しく過ごして頂き、来て良かった、楽しみだと思って頂ける様な対応ができるように頑張ります。



介護老人保健施設ふかわ・くにくさ
通所リハビリテーション（新館）
宍戸 小百合
IGL医療福祉
専門学校

ご入居者が少しでも笑顔になれるようなケアが提供でき、「この人がいてくれてよかった」と思っていただけのように頑張っていきたいです。



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
三浦 英恵
広島国際大学
医療福祉学部

私があと会を選んだ理由の一つは、海外研修に行きたいからです。現地でもか学べないことがたくさんあると思ひ、より介護に対する視野を広げるためにも、目標に向けて頑張ろうと思ひます。



介護老人保健施設
ふかわ・くにくさ
福田 有沙
美作大学
短期大学部専攻科

阿戸・矢野 エリア



老人保健施設
りは・くにくさ

大江 和輝

トリニティカレッジ
広島医療福祉専門学校

常に初心を忘れず、「ご利用者への「目配り」、「気配り」、「心配り」を大切にしてあと職員として頑張ります。



老人保健施設
りは・くにくさ

臺 みなみ

広島国際大学
医療福祉学部

私は、先輩方のように「ご利用者一人ひとりの性格や身体状況等を理解し、日々の様子を観察しながら寄り添った介助をしていきたいです。そして、「ご利用者に頼ってもらえるようになりたいです。」



老人保健施設
りは・くにくさ

月野 貴宏

広島国際大学
医療福祉学部

「ご利用者が安心して暮らせるよう最善の支援ができる、そんな支援者になりたいと思います。そして、多くの方々から信頼されるよう一生懸命頑張ります。」



特別養護老人ホーム
くにくさ苑 栄養課

沖光 大輔

広島酔心調理製菓
専門学校

業務内容をしっかりと覚え、手際良く働けるようにしたいです。その上で、「ご利用者にとって安心な食事を提供できるようにになりたいです。」



特別養護老人ホーム
くにくさ苑 栄養課

間谷 智紗子

広島酔心調理製菓
専門学校

私は、どんなことでも出来て任される人になり、直接「ご利用者様と関わることはありませんが配膳に行った時声をかけていただけるとなりたいです。」



デイケアセンター
りは・くにくさ

川本 愛稀

広島県立黒瀬高等学校
福祉科

気軽に声をかけていただける職員になりたいです。「ご利用者に笑顔と幸せを届けられるよう、持ち前の笑顔と元気で日々努力し頑張ります。」



特別養護老人ホーム
くにくさ苑

中橋 希

名寄市立大学
保健福祉学部

「ご利用者が笑顔で過ごして頂けるよう、お一人おひとりの想いに寄り添いながら支援のできる職員になれるよう努力していきたいです。」



特別養護老人ホーム
くにくさ苑

今中 朋希

広島市立
広島特別支援学校

与えられた仕事を一生懸命頑張って、一つひとつの仕事を一日でも早く覚えたいと思います。よろしくお願ひします。



特別養護老人ホーム
くにくさ苑 栄養課

鍵平 理奈

広島酔心調理製菓
専門学校

覚えることがたくさんあり、難しいと感じることもあります。が、「ご利用者が今以上に食事を楽しみにしていただけるように精一杯頑張ります。」



グループホーム
ダーラナやの・くにくさ

吉永 妙子

広島福祉専門学校
介護福祉科

「ご利用者様にほっこりとした気分で安心して過ごしていただけるように、皆様と誠実に向き合い、信頼関係を築いていきたいと思ひます。」



特別養護老人ホーム
くにくさ苑

田淵 麻理奈

広島県立黒瀬高等学校
福祉科

あとの法人理念の「やすらぎ」「豊かさ」「喜び」に沿って利用者の方や利用者の家族の方に信頼していただける介護職員になれるよう頑張ります。



特別養護老人ホーム
くにくさ苑

東 宏美

広島国際大学
医療福祉学部

社会人1年目で未熟な所もあると思ひますが、一人でも多くのご利用者の笑顔を引き出せるように諸先輩方のご指導のもと、日々前進できるように努めていきたいです。

平成27年度 事業報告

(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護 事業の健全な運営

平成27年1月から、運営している定期巡回随時対応型訪問介護事業所やのくにくさは、開設から1年が経ち、順調に問い合わせ件数、登録件数も増えている。本事業の内容についての広報も含め引き続き地域への啓蒙活動を実施する。

(2) グループ全部門の営業活動の強化

本年度は、デイサービスやデイケアといった通所系サービスだけでなく、特養や老健といった入所系の施設についても、関係居宅介護支援事業所を中心に営業活動を実施した。今後リアルタイムに空きベッド情報等の提供を行い、地域の社会資源として有効に活用していただけるよう努める。

(3) 求人活動の全国展開

広島県内の養成校、養成施設を中心に中国・四国地方に人事担当職員が営業活動を行った結果、平成28年4月には24名の新人職員を採用することができた。介護人材不足の時代背景であるが、今後一人でも多くの優秀な人材確保に努める。

(4) 階層別研修の実施

本年度は、外部講師も交えこれまでの研修体系を大幅に見直し、新人研修、2年次研修、3～5年次研修、リーダー研修、管理者研修と階層別に研修制度を実施する計画を立案し、平成28年度から各階層別に効果的な研修を実施できるよう下地準備を行うことができた。

(5) スウェーデン・ボロース市との交流によるケアの質の向上

本年も、スウェーデン ボロース市へ現場スタッフ2名を派遣し、またボロース市からも指導職1名、現場スタッフ2名の合計3名を迎え入れ、相互に技術交流等を行い、また既にあと会で取り入れられているスウェーデンでのコンタクトマン制度についての理解を深めた。

(6) 全職員へのコンプライアンスの徹底

前年度に引き続き、あと会全職員に対し、コンプライアンス研修を継続実施した。あと会での事故や要望等の事例や他施設での事例を踏まえ啓蒙を図った。

平成28年度 事業計画

(1) 地域包括ケアシステムの推進に向けた法人運営

広島市の委託を受けて、在宅で暮らす重度の高齢者の介護方法等について家族への相談・助言を行う、在宅生活継続支援事業を安芸区で実施し、地域の要望に応じた地域貢献を行う。

(2) 法人経営の安定化

各事業所ごとに算定できる加算の検討を行い、収益の安定化を図る。また、外部へ引き続き営業活動を行い、法人全体の稼働率を適正に管理していくとともに、適切な法人維持資金を担保しつつ、老朽化した設備への投資等も積極的に行っていく。

(3) 人材確保事業の強化

優秀な人材を一人でも多く確保するため、グループでの取り組みを学生に発信し、法人認知度を高めていく。また、採用エリアを広島市内から、Uターン学生も視野

(4) 職員満足度・定着率の向上

今後も優秀な職員を確保し続け、より質の高いケアを実現するため、現にあと会に勤務する職員のモチベーションを高め、やりがい・働きがいのある職場風土を醸成する。

(5) 法人内外の研修強化

法人内の各階層別研修・職種別研修について、これまでの研修方法をより組織化し、外部講師を定期的に入受入れ、より充実した職員研修を実施し、職員の育成を強化する。

(6) 法人内部統制の整備推進

社会福祉法の改正を見込み、今後より一層透明性の高い組織運営が必要になる中で、法人における内部統制の整備推進を目指す。利用者や施設の情報についての情報共有・情報伝達の仕組みを改善する為に、専用ソフトの導入や5S運動の徹底も行っていく。

(7) 海外職員交流事業の推進

スウェーデン パティレ市との提携を視野に、前年度に引き続き2名程度の現場スタッフ、管理職等を派遣する海外交流事業の継続を図る。また、ドイツからのボランティア留学生については、前年に引き続き2名継続受入する予定である。

(8) 法令遵守の徹底

前年度に引き続き、業種を問わず、全国的に重要視され続けているコンプライアンスの徹底を、職員会議や主任会議等の場を活用し、啓発する。

(9) 地域貢献事業の推進

地域包括支援センターと密接な連携を図り、平成29年4月から生活支援サービス事業等の総合事業の展開に取り組み、地域と共存し、積極的に地域貢献を行う。

温泉旅行 in 皆生

介護つき有料老人ホームでじま・くにくさではご入居者より力二を食べに行きたいと以前から要望があり、3月7日～8日に鳥取県の皆生温泉へ行ってきました。くにくさ大型バスに乗り朝10時に出発。途中で蕎麦を食べ「華水亭」へ。のんびりと温泉につかり、念願の力二を食べました。夜はお茶を飲みながらの宴会、お座敷小唄、都々逸、踊る方もおられ芸達者な皆さんに職員もびびくり。翌日も朝早くから温泉に入り、焼肉を食べ、次はどこに行こうかと話ながら帰りました。開設以来、初めての宿泊旅行でしたが美味しい旅ができました。
(でじま・くにくさ 事務員 高橋 正恵)



編集後記

穏やかで過ごしやすい季節となりました。4月には満開の桜とともに、気持ち新たに24名の新人職員を迎えることが出来ました。今回はそんなフレッシュな新人職員を2面に「ドンッ」と掲載させて頂きました。大空を泳ぐ鯉のぼりのような彼らの、今後の活躍がとても楽しみです。そして介護の知恵袋ですが、今号は休載させて頂きます。楽しみに待って頂いた方には申し訳ありませんが、また次号の掲載にご期待下さい。
くにくさ苑 介護職 武田 正登

6・7月の行事予定

6月 焼肉
7月 七夕
追悼法要

このほかに、毎月ショッピング、誕生日会を行っています。